

## シンポジウムに参加を リニア中央新幹線は必要か？

**組合員のみなさん！ 主催 リニア・市民ネット**

新聞で「リニア開業遅れる？」「リニア、25年開業延期も」と報道されています。これは3月5日に、山田副社長が明らかにしたもので、その理由を「（現在の試算は）07年12月に出したもの。新幹線の利用者が右肩上がりの時の収支が十数年間続くという前提で試算しているが、今はちょっと（業績に）ぬかるみがある。以前の業績で説明は出来ない」としています。

副社長の言う「ぬかるみ」は言訳でしかなく、2年前のこととは言え「利用者が右肩上がりで、この収支が10数年間続く」という認識自体が極めて楽観的でかつ、ずさんです。したがって「以前の業績」でごまかす経営者の資質の問題であり、さすがに会長や社長は訂正できなかつたのでしょう。

いずれにしても、この様な判断しかできない一部経営者（人）についていけば必ず戦いに負けてしまいます。この「負け」は会社の存亡に直結するだけでなく、私たち社員と家族の生活にも直結するのです。

就業規則には社員を解雇する場合の理由が挙げられていますが、その理由の一つに「業務量の減少その他経営上やむを得ない事由により解雇が必要と認めた場合」というのがあります。「解雇」は懲戒処分としてのみあると思いがちですが、そうではありません。一部経営者の間違った判断で会社の経営が危うくなれば、いとも簡単に有無を言わさず首を切られるのです。

JR東海のリニア中央新幹線構想には賛成の意見もあれば、逆にいろいろな人やグループが反対しています。その一つに、市民団体リニア・市民ネットがあり、その市民ネットが主催するシンポジウムが北区王子で開催されます。シンポジウムには本部鈴木委員長がパネラーの一人として参加します。多くの組合員のみなさんの参加を要請いたします。

**シンポジウム 「リニア中央新幹線は必要か？」**  
**3月28日（日）13時～（開場は12時30分）**  
**北トピア 飛鳥ホール** =北区王子 京浜東北線 王子駅下車2分=